

2019年4月1日～2020年6月30日の間に 当院回復期リハビリテーション病棟で入院治療を受けられた方へ

—「回復期リハビリテーション病棟入院患者の体組成の変化と栄養状態の検討」への
ご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院栄養部	管理栄養士	本多唯
研究分担者	川崎医科大学附属病院栄養部	管理栄養士	山崎幸
	同上	同上	井上真実
	同上	栄養主任	檳枝亮子
	同上	部長補佐	堀尾佳子
	同上	栄養部長	遠藤陽子
	川崎医科大学附属病院リハビリテーション科	部長	花山耕三
	川崎医療福祉大学医療技術学部臨床栄養学科	特任教授	寺本房子

1. 研究の概要

回復期リハビリテーション病棟では栄養状態が悪い患者さんが多く、低栄養はリハビリテーションの機能的予後に関連するため、回復期での栄養管理は重要です。当院の回復期リハビリテーション病棟に入院された患者さんに対し、入院時・退院時の栄養状態、身体機能、体組成、ADL（日常生活動作）との関連を明らかにし、より効果的な栄養管理を検討することを目的とし、後ろ向きに調査研究を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年4月1日～2020年6月30日の間に川崎医科大学附属病院回復期リハビリテーション病棟に入院した患者さんで栄養管理のための体組成評価を行った患者さんを研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年6月30日

3) 研究方法

2019年4月1日～2020年6月30日の間に川崎医科大学附属病院回復期リハビリテーション病棟に入院され栄養管理のための体組成評価を行った方で、研究者が診療情報を用いて、入院時・退院時の栄養状態、身体機能、体組成、ADL（日常生活動作）との関連を調査研究を実施します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、治療歴、身体計測、栄養摂取状況 等

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学附属病院栄養部で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、（2022年6月30日までの間に）下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院栄養部

氏名：本多唯

電話：086-462-1111（代表） 内線 22120（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1172

E-mail：y.honda@mw.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。